

農作業特報

黒 部 市
黒 部 市 農 業 技 術 会 議

水稻の生育は概ね良好に推移しています。今後は根量を増やし、過剰な分げつを抑えるため、「溝掘り・中干し」を実施しましょう。

1 中干しに入る前に、確実に排水ができる溝を作る

中干しやその後の間断かん水を効率的に行うため、**必ず溝掘り**を行いましょう。

- ① 土が軟らかいと掘りにくいので、事前に軽い田干しを行う。
- ② 溝は5mに1本を目安とし、水がたまっているところを重点的に掘る。
- ③ 枕地側の短辺にも溝を掘り、長辺に掘った溝と確実に連結する。
- ④ 溝は水尻に確実に連結する。



溝がしっかり
残っている。



土が軟らか過ぎ、
形が崩れている。

2 中干しは、田植えの1か月後頃までに開始する

溝掘りを行ったら、そのまま中干しに入ります。中干しは田植後1ヶ月を目安に開始し、遅くとも6月中旬にはしっかり干しましょう。

【中干しの効果】

- ① 土壌中の有害ガスを除去し、根の生育を健全にする。
- ② 過剰な分げつの発生を抑える。
- ③ 葉が立ち、稲の受光姿勢が良くなる。
- ④ 田面が硬くなり、コンバイン作業に備えることができる。

【中干しの程度】

中干しは5～7日間程度行い、田面に小さな亀裂が入り、長靴の跡がつく程度まで干しましょう。

過繁茂になりやすい水田
乾きにくい湿田

田面に大きな亀裂が入るまで強く干す

乾きやすい砂地の水田

一度に強く干さず、田面に小さな亀裂が入る程度まで干す



中干しの程度

足跡が残る程度



3 エスアイ加里の施用

ケイ酸やカリが不足すると背白・基白粒が多くなり、品質が低下します。作付前に土壌改良資材を施用していない場合や基肥一発肥料を使用している場合は、カリが不足しやすいので、必ず追肥を行いましょう。

肥料名	施用時期	施用量
エスアイ加里特号	6月20日頃～	10～15kg/10a

4 後期除草剤の散布

散布前に軽い田干しをして、新しい水を入れてから散布しましょう。散布後7日間は止水管理とし、落水やかけ流しをしないでください。

【雑草が残った場合】

適用雑草	除草剤名	散布量	散布時期	注意事項
ノビエ 広葉雑草	アクシズMX 1キロ粒剤	1kg/10a	田植後20日～ ノビエ4葉期まで (収穫45日前まで)	5cm程度の深水にして散布し、その後7日間は止水管理とし、落水やかけ流しをしない。
広葉雑草	バサグラン 粒剤	3～4kg /10a	田植後15～50日 (クログワイは田植後 15～35日まで)	落水して雑草を露出させ、晴天日を選んで散布する。散布後3～4日間は水を入れない。イネ科雑草以外に効果あり。